

★ 優秀発表の投票について

下記サイトから、手順に従って、発表演題の評価・投票をお願いいたします。

投稿サイト：[第22回 令和3年度千葉県栄養改善学会_一般発表の評価投票フォーム - Google フォーム](#)

手順：

1. 優秀発表の評価基準（ルーブリック：PDF ファイル参照）にしたがって、評価をお願いします。
 - ① 評価項目は、7項目、それぞれの項目ごとに、評価をお願いします。
 - ② 評価の目安（ランク）は、「最高（よくできている）」、「やや優秀」、「まずまず（平均的）」、「やや劣る」、「最低（良くない）」の5段階評価とします。
 - ③ まず、最高の出来と思える評価イメージと、たいていの出来と思える評価イメージを各自考えてください。
 - ④ ③でイメージした「最高（よくできている）」と「最低（良くない）」の出来具合のイメージのちょうど真ん中が、「まずまず（平均的）」な評価になります。
 - ⑤ ④の3段階では、評価できない「最高（よくできている）」と「まずまず（平均的）」の間くらいの発表抄録を「やや優秀」としましょう。
 - ⑥ 同様に、④の3段階では、評価できない「まずまず（平均的）」、「最低（良くない）」の間くらいの発表抄録を「やや劣る」としてください。
 - ⑦ 一般には、「やや優秀」、「まずまず（平均的）」、「やや劣る」が多くなるものと思いますが、以上の5段階の評価イメージは、評価者である皆さん自身のお考えで結構ですので、抄録をしっかりと読まれて、率直なイメージで、ご判断ください。
 - ⑧ この過程を繰り返すことで、研究報告、抄録、ひいては、研究論文を書く上で、自らの書き方を自己評価できるようになると考えられていますので、よろしくをお願いいたします。
2. 投票に当たって、どうしても、評価しづらい場合は、評価しなくても構いません。17題の発表がありますので、専門分野外で、評価しづらいと思われる発表については、未記入でも構いません。
3. 評価基準（ルーブリック）は、今後、研究/調査報告をまとめる際や、抄録作成の際、ひいては研究論文/調査報告書をまとめる際に、注意すべきポイントと言える内容です。日頃の業務報告にも生かせるものと思いますので、自らの文章を自己評価する際に意識されると、分かりやすい評価される文章が書けるものと思います。是非、基本的スキルとして生かしていただきたいと願っております。

以上